

タケダ・ウェルビーイング・プログラム 2021 助成の概要と推薦理由

助成番号 21-1-2

プロジェクト名 小児病棟でのクリニックラウンオンラインイベント
のプログラム開発
団体名 認定特定非営利活動法人日本クリニックラウン協会
代表者名 河 敬世
所在地 大阪府
助成額 200万円
助成期間 2021年6月1日～2022年5月31日
設立年 2005年
U R L <http://www.clinicclowns.jp/>



新型コロナウイルス感染症が蔓延している状況が長期化しているなか、病棟では面会制限やボランティアの受入れ停止も続いており、入院している子どもやその家族も大きなストレスを抱えている。子どもたちは入院していても平素なら病院で催される季節のイベント参加やボランティアとのコミュニケーションを通じて楽しみを見出し、社会性を育てていく。しかしこの状況下でそのような機会が失われていることは大きな課題となっている。

この団体は、闘病生活を送る子どもの権利を尊重し、クリニックラウンの養成や病院への派遣、啓発活動などに取り組んでいる。クリニックラウンは病院（クリニック）を訪問する道化師（クラウン）で、入院生活を送る子どもの病室を定期的に訪問し、遊びやコミュニケーションを通して子どもたちの成長をサポートしている。

今回の助成では、コロナ禍で中止となっている季節のイベント行事をオンラインで実施することができるようプログラムを企画開発し、入院している子どもとともに医療スタッフや在宅の家族も一緒に楽しめる機会を提供する。小児病棟では院内で自由に使えるWi-Fiやタブレット、パソコンなどがない場合も多いため、オンラインでのイベント実施ができるよう、iPadの貸出も行いながら対応していく。また当団体が取り組んでいるWEB事業を紹介するとともに他団体や企業などが実施しているオンラインイベントの情報を集約し、カレンダー形式で情報を提供していく。

本助成を通じて、オンラインイベントのプログラムが平時の状況になっても有効活用でき、様々なシーンで汎用できるよう開発に取り組んで欲しい。また将来的には在宅の子どもに対する支援も視野に展開していくことを期待する。